

方小だより
令和7年度
校長室

笑顔いっぱい



～2年生の学習から～

かけがえのない いのち

2年生が人権についての学習を進めています。11月の参観日には、自分の名前にはどのような意味や願いが込められているのかを家族の方から聞き取り、みんなの前で発表しました。そして、赤ちゃんを産んだ職員をゲストティーチャーに迎えた授業に続き、この日は、「生まれてきてくれてありがとう」という資料から、自分が生まれたときのことについて考えました。授業の後半では、家族の人が書いてくださった手紙を読み、愛情に包まれ、自分が生まれてきたことや、ずっと大切に育ててくれていることを実感することができました。子供たちは、家族の方からの手紙に驚き、目を輝かせ、にこにこしながら手紙を何度も何度も読み返していました。涙を流しながら手紙を読んでいる子もたくさんいました。自分もまわりの人もかけがえのない命があり、大切にしていかなければならないことを深く考えることができました。2年生の保護者の皆様、ご協力、ありがとうございました。



お店たんけん



生活科の学習で、地域にあるお店の探検に行ってきました。学校の近くのお好み焼き屋さんに出かけ、お店の人からお話を聞くことができました。出かける前から質問したいことをまとめ、お店の方に聞き取る準備をしていきました。お好み焼きを焼くところは見ることができなかったようですが、お店に入るととてもいい匂いがしたそうです。学校に帰って来るなり、うれしそうに報告をしてくれました。

買い物をしたり、外食をしたりすることは、子供たちにとって社会勉強のひとつです。方上の地域には、お店が少なく、おつかいに行くことはなかなかないかもしれませんが、ご家族でお出かけの際には、様々な経験をさせてあげてください。



楽焼き形成



12月4日(木)に全学年で楽焼きの形成を行いました。方上小学校では、2年に1度、楽焼きの作品作りをしています。

今年は、1・2年生は動物、3・4年生は土鈴、5・6年生は入れ物をテーマに作品を作りました。ゲストティーチャーの方の説明を聞き、設計図を確認しながら、イメージに近づくよう粘土に向き合い、いろいろと形を工夫しながら仕上げていきました。

5年生は、11月のバス遠足で大谷焼窯元で、お皿の絵付けを体験してきました。その時は、窯元の方が作ってくださったみんな同じ形のお皿に、絵や模様を自分で考えて描く作品作りでした。しかし、今回は、粘土から自分だけの作品を作ります。作った作品をしばらく乾燥させ、1月には色付けをし、焼成をして仕上がります。どのような色の、どのような世界にひとつだけの作品ができあがるか、どうぞ楽しみにしてください。



個人懇談 よろしくお願ひします

来週、12月8日(月)から11日(木)には、個人懇談を予定しています。お忙しい中、ご都合をつけていただき、ありがとうございます。お子様の学校での生活や学習面について担任とお話ください。お子様のさらなる成長に向け、建設的な話し合いができれば幸いです。なお、お車で越しの際は、運動場に駐車していただきますようお願いいたします。